

## 「平成 29 年度厚生労働科学研究費補助金について」へのパブリックコメント

P30

### Ⅱ 疾病・障害対策研究分野

#### (4) 長寿・障害総合研究事業

##### ア 長寿科学政策研究事業

「1. 現状と課題」において、『地域包括ケアシステム』を構築していくことが喫緊の課題」と挙げられ、さらに、「介護保険に関する行政上の課題」として、①～③まで列記されているが、国が掲げる地域包括ケアシステムの深化、相談支援の丸ごと化に比べて限定的な位置づけとなっている。

「2. 研究事業の概要」において、地域包括ケアシステムの中核をなす地域包括支援センターに関する事業がなく、口腔と栄養に偏ったものとなっている。

また、「3. 全体的に推進すべき研究課題」として、「①地域包括ケアシステム構築の推進」と「②持続可能な介護保険制度の構築」が設定されているが、「平成 29 年度に新たに推進すべき研究課題（新規課

題）」としては、「ICTを活用した介護保険施設等の情報把握を行うためのスマートフォンアプリケーション等の安価なソフト開発に関する研究」と「要介護認定の見直しに関する研究」となっており、これらが「全体的に推進すべき研究課題」の解決に有効ではあるかは疑問である。

要介護者や認知症高齢者に限らず、個別支援からまちづくりまで展開するためには、ソーシャルワークに関する研究が必要であると考えます。